

Rhythm —リズム—

R7年度 第2学年

野々市市立布水中学校

令和7年7月11日(金) No.6

～職場体験、よく頑張りました！～

7月3、4日に実施された職場体験。いつもと違う環境に、期待とともに不安もあったことと思います。そんな中で、商品を丁寧に並べたり畳んだりする姿や重い荷物を黙々と運ぶ姿、お客様や子どもたちに笑顔で接する姿など数えきれないほどのみなさんの「素敵な姿」を見ることができました。事業所の方からも、「とてもよく頑張ってくれた」、「ぜひまた来てほしい」などのお褒めの言葉をたくさんいただきました。皆さんの頑張りが地域の方々にも伝わったことを大変嬉しく思います。

今回の職場体験で、たくさんの学びや気づき、そして社会で求められる力など、多くのことを肌で感じる事ができたのではないのでしょうか。この貴重な経験を、今後の皆さんの学校生活や進路選択に活かしていきましょう。

〈職場体験日誌 感想より〉

- ・働くことを通して、働いている人たちは常に真剣に動いていた。私は立っているだけでも辛かったのに、職場の方たちはずっと動きっぱなしだった。本当にすごいと思った。(2組)
- ・普段は知らない裏での仕事を知り、とても大変なことだということがわかりました。とても忙しいのに、売り場にいる店員の人たちは笑顔でお客さんにあいさつをしているのがすごいと思いました。(6組)
- ・介護していくときの計画を立てる方の話を聞き、その時に失敗しても大丈夫だということを知りました。「〇〇が良くなかった」となったら次こうしてみようと改善していき、「〇〇は良かった」となったらじゃあこれを継続していこうとなるからです。(6組)
- ・ペットショップで働いてみて、最初は動物と触れ合えて楽しそうだと思っていたけど、たくさんの種類の動物のお世話を毎日しないといけないのでとても大変だとわかりました。仕事には楽しいこともあったけど、それ以上に苦労などが多くて、ずっと笑顔でお客さんに良い印象を持ってもらうのは難しいと思いました。(5組)
- ・働くことは作業的だと思っていたけど、どうすれば良いか考えるし、全然作業的じゃないということが分かった。働くのは本当に責任がすごくあって、子どもを預かっている立場だし、体調等にも気を配っていくことが大切だと学んだ。(5組)
- ・今回の職場体験では、一緒に行った同級生も明るく話しかけてくれたので、そのチームワークを活かして分担の作業や掃除が上手くできたと思います。将来、子どもに関わる仕事に興味を持っているので、小さな子どもとの交流ができたことで、大変なことやコミュニケーションの大切さがわかりました。(4組)



- ・大変なこともたくさんあるけど、それ以上に楽しさや面白さがたくさんあった。今までは店などは開店してからはしわからなかったけど、実際に働いてみて開店前の忙しさを知ることができた。(3組)
- ・幼稚園の先生に「やりがいは何ですか？」と聞いたときに、「子どもたちの成長を一番最初に見ることができることや子どもたちが笑顔になってくれること」と言っていて、私も体験中にそれはたくさん感じられたので良かったと思いました。(1組)
- ・立っているだけで大変なのに、親とかはそれ+子どものお世話をしているのすごいいいと思いました。家でできるお手伝いはできるだけやろうと思いました。(7組)
- ・移動しているときに楽しそうに働いている方々をたくさん見たり、「この仕事は楽しいです。」と副駅長さんが言ったりしていたので、仕事って大変なことばかりじゃなくて、楽しいこともいっぱいあるんだなと強く感じた。今後働くときには楽しいと思える仕事がしたいなと思う。(1組)
- ・今回の職場体験で学んだことは、地味な作業ほど大変で大切な作業だということです。これは掃除をしている時、地味で嫌だなと思っていたけど、お客さんに「ありがとう」、「お疲れ様」と言ってもらえてとても嬉しかったからです。(3組)
- ・お客さんや社員さん同士のコミュニケーションがとても大事なことがわかりました。品出しや前出しなど何事も手を抜かずに最後まで頑張ることが改めて大切だと実感しました。また、職場体験前は仕事は大変なイメージしかなかったけれど、実際に体験してみると大変ななかにも楽しさがあるんだなと思いました。(4組)
- ・こども園の先生からいただいた「保育に正解・ゴールはない」という言葉がとても響きました。正解やゴールがないからこそ失敗や大変なこともあり、正解やゴールがないからこそ自分で探してみてもうそこからまたやりがいが見つかる、その繰り返しなんだろうなと先生のお話から仕事に対する考えが少し変わりました。(7組)
- ・職場体験を通して、働くことは決められた仕事をこなすだけではなく、他の人がどう思うか、迷惑ではないか、正しい情報を分かりやすく伝えられているかなど、いろいろなことに配慮することも必要だということを知りました。また、仕事は疲れることが多くやりがいは少ないと思っていたけれど、実際に体験すると楽しいことの方が多いことがわかりました。そして、一生懸命に取り組むとより楽しくなると考えました。(2組)

